

甲佐町議会だより



清

琉

第85号

平成10年7月23日

発行 熊本県上益城郡甲佐町大字岩下194 甲佐町議会 ☎(096) 234-1111 編集 議会広報編集特別委員会

スクールカウンセラー配置	2
病院通院者にタクシー料金助成	3
あなたにかわり町の考えを聞く	4-9
一般質問6人	
これだけは聞いておきたいQ&A	10-11
傍聴席から一言・研修報告	12

甲佐町議会定例会は6月12日に開会

一般会計補正予算、条例案件などの17議案を審議

一般質問は6人の議員が登壇、教育・生活環境問題に質問集中

実質3日間審議し、6月16日に閉会した。

いじめ・不登校児の防止に向けて

スクールカウンセラー配置！

臨床心理学の大学教授等2名

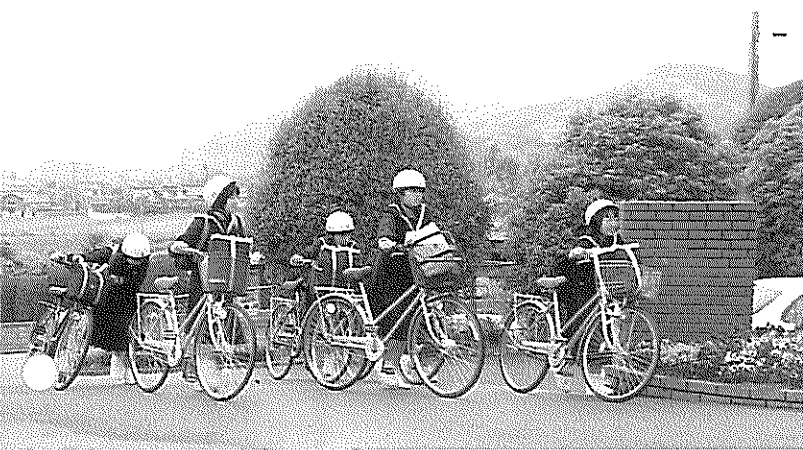
本町では平成9年6月より町単独の予算で教育カウンセラーを配置し、いじめ・不登校児の防止に取り組んで来たが、平成10年度からは文部省の指定を受け、年間440万円の国補助の委託金により取り組むことになった。

甲佐中学校

甲佐小学校

龍野小学校

白旗小学校



おはよう！ 元気に登校する甲佐中学生

この事業はスクールカウンセラー活用調査研究委託事業で、いじめや不登校児の問題行動等の対応に当たっては、学校側におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要になっていた。児童生徒の臨床心理に関して高度の専門的な知識を有するスクールカウンセラーを配置し小学校、中学校における児童生徒の問題行動等の解決に当たることになった。

期間は2年間で甲佐中学校・甲佐

龍野、白旗の各小学校の4校を対象に実施する。

スクールカウンセラーとして配置されるのは現大学教授と元熊本大学教授の2名で4校を巡回して学校長の指揮監督のもとに実施するもので、①児童生徒のカウンセリング②カウンセリング等に関する教職員および保護者に対する助言・援助③児童生徒のカウンセリング等に関する情報の収集・提供などについて取り組むことになった。

谷内地区 崖崩れにより 町営バス一部運休

病院通院者にタクシー料金を一部助成

谷内地区において、去る5月12日の大雨で山崩れが発生し、町道坂谷線が通行不能となり、町営バスが打出停留所から六谷部落まで一部運休することになった。よって谷内・堂の原・鹿里・本坂谷・六谷の5部落（80世帯）の住民は谷内より小鹿部落へ通じる小鹿農道を利用しているが、特に高齢者所帯で日々、病院へ町営バスにより通院されている方々の40名は交通手段が断たれ、タクシーを利用して通院されることになった。

本町では山崩れによる災害復旧が11月下旬まで見込まれることから、200万円を予算措置して、6月1日より災害復旧までの間は病院への通院者に対して町営バス運行時間帯に限りタクシー料金の一部を助成することになった。

町営バスの一部運休によりタクシー利用で病院へ行く六谷部落の高齢者

昨年までは、JA上益城農協が事業主体となり、生産組合への各種機械の購入を実施していたが、本年度から町が事業主体になり受益者より負担金を徴収する為、徴収条例が制定された。

甲佐町集落活動促進特別対策事業分担金
徴収条例の制定について

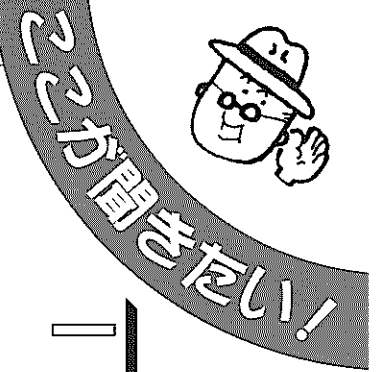
昨年の消防団員は608人であったが消防団員の増加により、平成10年度は616人に消防団員定数が改正された。

甲佐町消防団の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正について

条例改正



町民の人命・財産を守る為、日夜努力している甲佐町消防団



「一般質問」と

答弁

第二回定例会の一般質問は六月十五日に行い、六人の議員が登壇、町の施策をただした。

青少年の健全育成について 高木英吉議員

人間尊重を大前提とする 教育長

高木議員

現在、特に指導を必要とする子供がいると聞くが、どのように取り組んでいるのか？

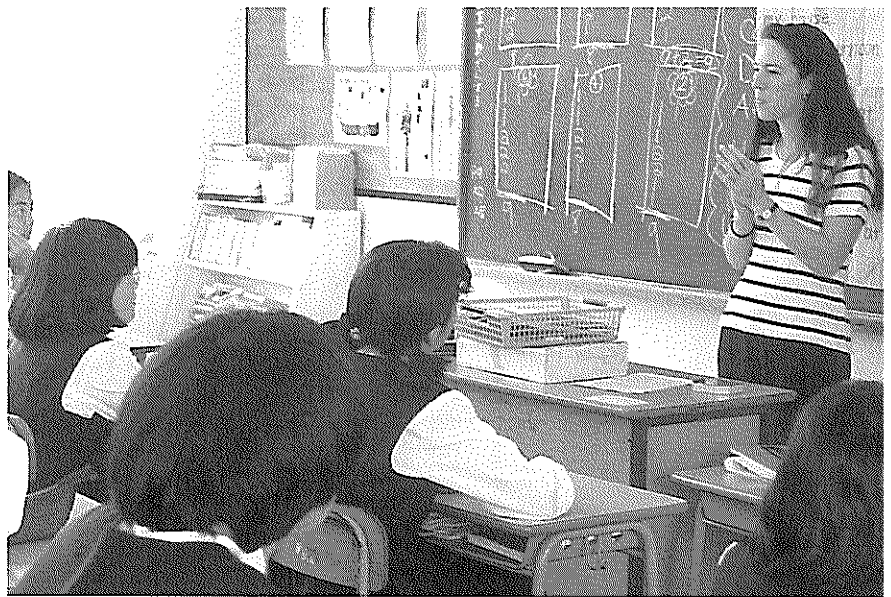
子供達の精神的安定を目ざし、今、全職員が教育環境の整備にあたり、豊かな情操を養うように指導しており、茶道はその一環である。

不登校の状況

高木議員

今日大きな問題として不登校があるが、その数はどうなのか？

中学校において、不登校、不登校気味を含め、7名程度で、小学校においては1名である。



外国人教師に生きた英語を学ぶ甲佐中生徒

教育力カウンセラーとは？

高木議員

カウンセリングは生徒、保護者、そして先生に対するの教育と聞くが？

教育カウンセラー事業というのは、3年前より、文部省が調査研究を目的に導入した事業で、今回、教育事務所の指導で取り組みたいと思う。

現行の学習指導要項とは？

高木議員

ここ数10年の教育は学歴偏重主義、いわゆる暗記による学習教育が多い感じを受けるが、現行の学習指導要項が目指している新学力

観では、知識ではなく、自ら学ぶ、意欲や思考力で学力を捉えるとなっているが、どのようなことなのか？

町教育委員会において、

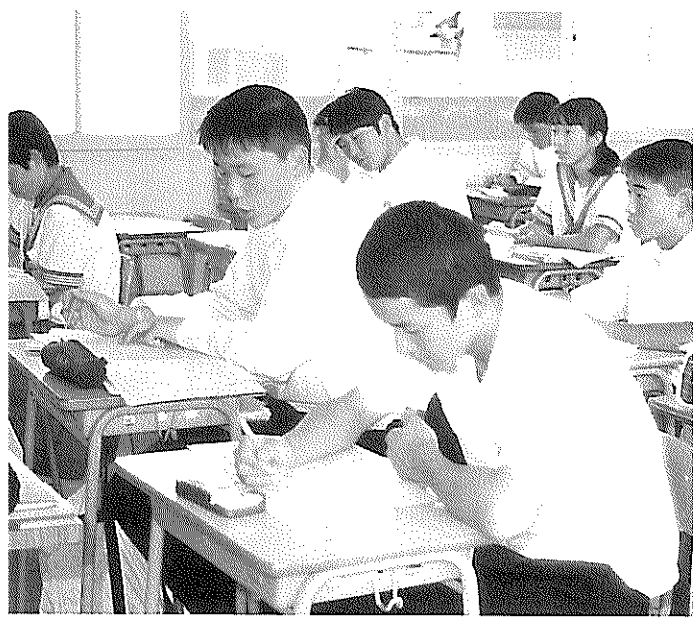
英語主事の導入を

高木議員

過去において、外国より英語を教えに来ておられた先生があつたかと思うが、将来についてはいかが考えておられるか。

教育長

上益城教育事務所に一人、女性の先生が教育指導主事助手として居られるが、今年の八月までとなっている。町としても一応教育の努力目標には国際化というものがあったっており、将来的には甲佐町にも配置を希望している。



中学校では人間尊重を前提として、自ら考え自ら学ぶ力を育成している

物産館の必要性は 特色のある市場を

境 国副議員
町 長

境議員

花卉園芸を中心とした甲佐町の農業は言うまでもなく本町の基幹産業である。しかし安定した所得を得ているとは、言い難い。特に中山間地帯の本町農業は高収益的農業や大規模的農業などの経営は困難である。

おりしも国は40%強の減反を指示している。転作は良いとしても、農地の荒廃が懸念される。特に兼業農家、高齢者農家に対し、農地利用の農家指導が必要である。更に生産された農産物の販売による現金化、その拠点が青空市場であり一歩進めば、物産館である。週に二日ではなく毎日の市場、それに農産品の加工にも、是非、目を向けてもらいたい。又、甲佐を情報の発信基地とし、農産加工品に限らず花から樹芸、商工業の製品迄を含めた、品数の豊富な施設を是非検討してはどうか。県内には道の駅を含め必ずしも効果と実績が上がっていない所もあるが、そういった経営面も研究され物産館建設を考えてもらいたい。

町長

国、県、町、いずれも農業については、真剣に考えて、対応して行かなければならない、重要な分野と考えている。テストケースでテント張の青空市場を開いているが、大変好調である加工品、特産品についても研究を重ね、花を商品の目玉として、特色のある市場を目指したい。

保健面、それに当然、ハード面も、必要に応じて今年から考えて行きたい。
経済課長

龍野の青空市場、津志田の河川公園の青空市場と甲佐の青空市場の3カ所が現在、町内の市場である。町が関係をしている甲佐青空市場は昨年の3月現在地にオープン。農協の女性部、商工会、生活改善グループ、78名で開催されている。今年5月末現在で、出品者



毎週土・日には大盛況の青空市場

が延べ4773名、販売代金3027万円、月平均200万円をオーバーしている。

今後の課題としては、土、日の売上げの差が大きい。

土曜日には日に130万円、日曜日には70万円となっている。日曜日は町内外各地の市場と競合するためこの差がでている。

企画課長

甲佐町における特産品開発の状況は、多種多様な農産物はあるが、甲佐だけ

かない産物となれば皆無に等しい。

2年間研究活動を展開した結果、町内資源を活用した特産品づくりが結論と成った。

ニラを利用した、麺とコンニャク、ゆべしとボール(ニラメッコという名前)、鮎の一夜干し、以上5つが、特産品として試作されている。

1戸建町営住宅の建設は 建替え時期は来ている

境 議員
町 長

境議員

町の重要施策の住宅マスタープランの活用状況は。

企画課長

住宅経営資金に基づく申請が1件、すでに着工している。今後、所信等が各業者に渡してあり、動きを見ている。

境議員

町営住宅の建て替えの時期が来ていると思うが、老

人や障害者向けの住宅の考えは。
建設課長

町営住宅は木造で30年、準耐火で45年が耐用年数と成っている。14年―30年を越している団地もある。

町長

一戸建は家賃が高くなる。その点も十分研究して進めて行く。

複式学級解消を住宅政策で

境 議員
町 長

児童数増加を研究

町 長

境議員

県からの環境賞受賞や北海道でのソフトテニスへの出場等で宮内小が新聞、テレビの話題になっ

ている。すばらしい環境で、教育は行き届き子供達も伸び伸びと成長している。そんな中で児童数が少なく、2年と3年、4年と5年が複式になっており、複式学級をなくす為に、土地は安いし生活環境は良い、

教育も充分である。宮内地区を町の住宅政策の施策の中で考えてもらいたい。

町長

過疎化が進み児童数も減少している。宮内地区を町の問題として抜本的対策が必要と考えている。

教育長

児童数の減少対策として子供のいる世帯を優先して入居できるよう考えたい。

緑川流域を活かす
観光開発を

田上益男議員

開発事業は緑川の

下流から整備する

町長

田上議員

緑川リバーサイドパーク
イン甲佐の中で緑川流域を
活かした観光開発をし、津

志田河川公園に来られた
人々を甲佐町の中心街に引

き寄せる手段の開発をした
らどうか。具体策として現

在放置されている麻生原運
動公園の再開発、花の咲く

町としての清正公山一帯の
総合的な整備、また白旗山

についてどう考えておられ
るかおたずねしたい。

町長

緑川流域の開発事業は、
下流の方から整備をして行

きたい。麻生原運動公園に
ついては広域農道も出来る

し開発計画にのせている。
経済課長

平成元年に策定した町の
観光開発が終了するので、

今後の開発は今年から来年
度に策定する。具体的には

清正公山の整備、甲佐大橋
の開通を展望した麻生原運

動公園一帯の再整備、早川
山から白旗山への遊歩道整

備を考えている。
田上議員

部落の入り口に、人に優
しい案内標識を立てたらど

うか。その標識づくりは、
個人から募ってコンクール

をしたらどうか。

町長

案内標識については少し
ずつ整備している。これか
らもわかりやすい道標をつ
くっていききたい。



再開発が待たれる清正公山公園

下水道整備は広域行政で !!

田上議員

広域で話を持って行くのも方法では

町長

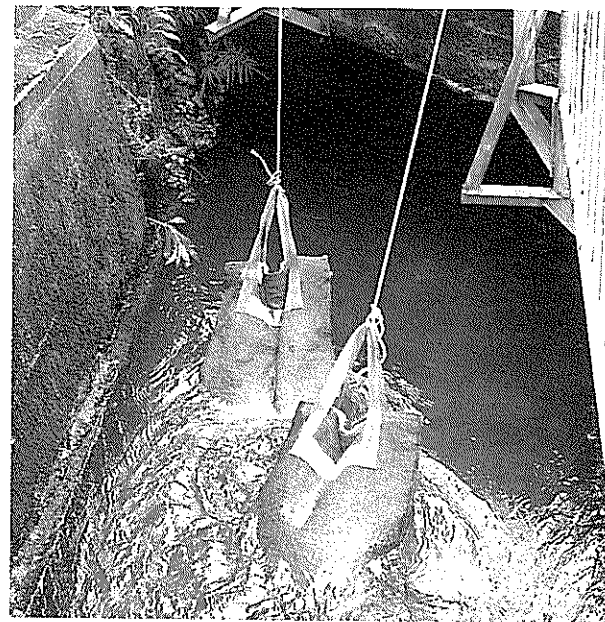
田上議員

渇水期になると、用水路
に家庭排水が流れ込んで非
常に臭くて汚いが、保健行
政の面から何か考えはない
か。また用水路の整備につ
いてはどうお考えなのか。
保健課長

市街地より苦情が出てい
るが、試みとしてほかし菌
を布袋に入れて、寺小路と
役場の裏の水路に設置して
いる。

耕地課長

用水路の改修については、
土地改良区の事業主体で、
補助事業でやっていかねば
ならないが、今後土地改良
区の方と打合せしながら検
討していききたい。



ほかし (EM 菌) を使って川の浄化を研究中!

田上議員

合併浄化槽が、現在設置
が推進されておりますが、
将来を考える時、緑川流域
の町村、いわゆる広域行政
で公共下水道を考えるべき
ではないか。その財源とし
ては、国に負担していただ
くならばと思うが町長の考
えをお尋ねしたい。

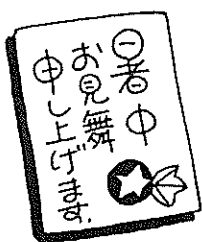
町長

広域で取りくむというこ
とは、補助率がどの自治
体でも同じなので、広域で
話を持って行くのも一つの
方法ではないか。

さんじ休憩



サッカーのワールドカッ
プ大会で世界中が燃えた。
日本チームの岡田監督は勝
つことが全てと言っていた。
また、オリンピックは参加
する事に意義があるともい
う。どちらも4年に一度の
イベントだ。地方議会の選
挙も4年に一度だが、候補
者はもちろん勝つことが全
てだろうが、有権者も政治
に参加できる唯一の手段で
もある。来年2月は本町の
町議会議員の選挙も控えて
いる。スポーツと同じよう
にフェアプレーの精神でい
きたいものだ。



議員一同

甲佐町内における
環境問題の現状は

岩村辰雄議員

問題があれば調査をし、
県に申し入れをする

町長

岩村議員

本町にゴルフ場が開設し
て12年程に成ると思うが、
ゴルフ場周辺の町民が安心
して暮らせるよう、町とし
てどのような取り組みをし
ているか。

保健課長

ゴルフ場で使う農薬等に
つき、毎年6月と12月、年
2回の検査の結果報告を受
けるか。

社会教育課長

前担当課長として答える。
地元周辺の自家用水道を3
項目について調査している。

岩村議員

ゴルフ場の下にある溜池
の検査もやってほしい。

あつてはならぬが、問題
があればすぐ報告し、事故
が未然に防止され、住民が

安心して来る環境づくりを
やってもらいたい。

岩村議員

産業廃棄物中間処理場に
ついて前回質問した後も、
粉塵公害の対策がなされて
いない。周囲の農家も非常
に迷惑をしている。外部か
ら見ても、粉塵が飛んでい
るのは一目瞭然である。町
長の考えは。

町長

今後、そう言った問題に
対しては調査をして問題が
あれば改善を申し入れる事
にしたい。



粉塵は大丈夫か？ 産業廃棄物中間処理施設（世持）

第3水源地附近の
砂利採取について

岩村議員

再度調査をし規制
の問題も検討する

町長

岩村議員

第3水源に「第1種保全
区域」（禁止区域）「第2種
保全区域」（規制区域）があ
る。この水源の関係者の内
60%、1796戸が利用し
ている第3水源の第1種保
全区域の300メートルと
言う近距離に砂利業者を認
可された。人にやさしい町
づくりを提唱している町長
が大変危険な事をやってい
る。口と行動の違い、町長
の真意は。

町長

指摘の箇所については水
源地から下流へ300メー
トル離れている。農地の一
時転用については、保全区
域だからと思っていたが、
下流であるし、何かがあつ
たら駄目だとありのままを
県に提出した。認可はあく
までも県がする訳であるし、
現状をそのまま報告してい
る。

岩村議員

採取地に夜間の不法投棄

の目撃の情報もあり又、水
質の悪化も懸念され、住民
から総意反対意見が出てい
る。

町長

水脈が下流に流れている
条件で意見を言った。今後
は再調査が必要だと思う。

福祉特別給付金の
支給について

施設入居者の生活費の
一部として

用地開発課長（前緑川荘園長）

岩村議員

本年の3月頃、国から臨
時福祉特別給付金が支給さ
れている。この金の使途に
つき詳細に説明してほしい。

用地開発課長

（前緑川荘園長）

老人ホーム入居者1人に
つき1万円、50名で50万に
なるこの給付金は個人にで
なく50名の入居者全員の生
活費に利用する事と文書で
の指導もあつた。

福祉生活課長

ホーム入居者の生活の安
定と福祉の向上の為、個人
の意見を尊重し趣旨に添う
事が重要である。

岩村議員

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

採取地に夜間の不法投棄

本町の政策はこれでよいのか 北畑常博議員
財政は楽ではないが努力する 町長

北畑議員

町の財政についての今後の見通しの説明をしていた。大きい。

町長

交付税も含めて税収の伸びは見込めない。義務的経費や国保も増大にあり、健全財政を行うには内部の経費節約等に努力し辛抱しながらやっつけていきたい。

北畑議員

町長が就任された時、八十八ヶ所巡りの構想を出されたが実行されようと思っ

町長

八十八ヶ所については、新聞でも発表されたとおり教育委員会でもまとめられ、健康に結びつけようというところで作成した。

北畑議員

環境教育の本を作られたが、緑川の魚の生態だとか水の状態がどうなっているのか本当にわかっているのか。

町長

環境教育の副読本の内容は、緑川の魚の問題も含め下級生から上級生までにわかりやすくスタッフが一生懸命考えて作った。また、本で教える以外に、緑川の現場で指導するという狙いもある。

北畑議員

合併浄化槽を普及させるより、下水道を整備した方が将来の財政上も個人負担も衛生上においてもよいと思うが。

町長

合併浄化槽については補助金を出して、生活排水の浄化をしているが、将来の長期計画もやっつけていかなければならない。

北畑議員

町長は適材適所ということで、職員を簡単に異動させているが、完全な仕事を仕上げさせるにも退職するまでさせた方が充実して伸びていくと思うが。

町長

人事については、職員に多くのことを学んでもらいたいということ。3年くらいで異動をしている。一ヶ所にいれば非常に楽だが、これからは地方分権が出てくれば行政が大変になると思い極力配置替えをしている。



一度歩いて見たら！
甲佐町 88ヶ所巡り

道路の整備は計画的に

拡張のための制約は難しい

北畑議員

町長

北畑議員

熊本市に通じる道路の周辺で農振の許可をする場合、道路から5メートルくらいはいつでも相談ができるように条件をつけることはできないのか。

町長

道路拡張のためにあらかじめ建物を建てる時は引いて建てて下さいと申し入れはしているが、個人の権利があるので町が制約しているのは大変難しい。

北畑議員

嘉島から甲佐まで4車線の道路を作ろうということ。で議会でも協力してもらっている。その期成会もできていないし、話も立ち消えになっているがどう考えているのか。

町長

4車線の問題については将来構想として持ち続けているが、努力はしてもなかなか問題解決には至っていない。



嘉島から甲佐まで4車線道路を！（白旗地内）

教育問題は
社会全体の問題

佐藤義郎議員

本町にも不登校の
子どもがいる

教育長

佐藤議員

殺傷事件、いじめ、不登校、覚醒剤問題等、子ども

教育長

登校の現状と対応はどうか

がおかれている現状は極めて深刻である。こうした背景には社会的問題が当然あるが、受験中心、詰め込み主義教育が中心で、試験と競争により人間を判断することが行われており、教育基本法に基づいた教育がなされていないのではないかと本町においてのいじめや不

本町では大きな事件は起きてはいないが不登校の子どもはいる。学校に行きたくても行かれないという子どももいる。そういった子どもには校長、教頭、教師が夜、学校で授業を行っている例もある。また不登校の子供の保護者同士が話し合い先生といっしょに野外活動を計画されている。教

育委員会としても助成、支援をしていきたい。

佐藤議員

学校の設備や施設については、子ども達を教育するうえで、金がかかるからやらないということではない。何よりも優先して直ちに手を打つ必要がある。特に教育資材とか消耗品については十分に使える状況にすべきだ。

町長

消耗品等については、できるだけ手当てをしている。が順番を決めてやっている。私も学校を訪問して事情を聞きたいと思っている。

佐藤議員



楽しく遊ぶ甲佐小児童

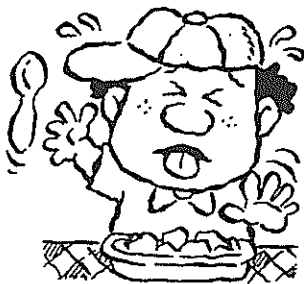
いる。直ちに外部委託というのは難しい。調理従事員については町の職員が3名、栄養士が1名、パートが8名で、パートの方にも法定内で請求があれば年次有給休暇を与えることができる。

佐藤議員

日本人の米離れが言われているが、学校給食でも米飯給食を多く取り入れたらどうか。

教育長

週5回の給食のうち3回が米飯で2回がパンになっている。地元の米を使っている所もあるがかなり高くなり、現在では困難だと思



民間委託についてはお金もかかるし、給食は教育の一環というところをえ方をしているので、やはり町の職員でないといけないと思っ

教育長

学校給食を民間委託で行うという話があったが、給食も教育という点から考えても民間の業者には委託すべきでない。またO・157等の問題もあり、給食センターの正規の職員が不足ではないか。

保育料は他町村より高すぎる

佐藤議員

町村において格差がある

町長

佐藤議員 保育料は町村において違うが、少子化時代の中、子育てに援助が必要である。他町村と比べても本町は保育料が高すぎると思うが、親の負担を少しでも軽くしてあげられないか。

町長

上下益城の資料を取り寄せたが、本町は1位ではないが上位のほうであり更に検討したい。

佐藤議員

介護手当は家族の負担を考えるとある程度は支給されてはどうか。

町長

介護手当については現在検討中である。



町村によって保育料の格差がある保育園

これだけは 聞いておきたい

今期提案された条例2件および各会計補正予算案について審議がなされ、以下審議の論点を要約してお知らせします。

論点

条例・予算審議より

Q & A



全国大会での健闘を祈ります（宮内小ソフトテニス部）

全国大会出場の引率者に町の全額補助を検討せよ

Q ①

宮内小学校のソフトテニス部が全国大会に出場し、規定の中で経費の半額を町が補助する事になっているが引率の先生に対しても同様である。引率の先生に対しての旅費の全額補助を検討してはどうか。

A ①

今回の予算措置は半額補助で対応している。言われる通り、この種の大会については県の補助はなく学校側も苦慮されている。今後は指摘の点を踏まえ、財政当局にも要求していきたい。

Q ②

医療費適正化対策事業とは？

A ②

1次予防を進める前段的な取組でありこれにあたるスタッフとして町職員、臨時職員、および専門の医師等に対応する。

緊急時の町営バスの路線変更は可能か

Q ③

町営バス運休対策助成金が予算化され、病院に通院される方等の対応とかが小鹿農道を利用しバス運行の対応はできなかったのか。

A ③

町営バス運行については、陸運局の方で色々と規定があり、道路構造令上からも困難と判断した。

J A支所の跡地利用をどう考える

Q ④

先般J A上益城より支所を町の方で引受けてもらえないか申し出があったと聞いている。本町においては高齢化社会を全国平均に先駆け迎えている状況であり、社会教育、生き甲斐学習の活動の拠点として利用する考え方もあると思うが町長の見解を問う。

A ④

J A上益城から支所廃止の件は通知が来ているが、現在内部で検討している。正式に住民の方からの要望は出てないが、要望があれば内部で検討したい。



一刻も早い復旧がのぞまれる（宮内坂谷地区土砂崩壊現場）

教育カウンセラ 12名を新たに 配置!!

Q 5

今回新たに教育カウンセラーの予算が計上されているが、本町では独自に平成8年度より採用している。今回新たに採用される制度は、どういう内容か。

A 5

町は独自で週2回スクールカウンセラーを配置しその効果も上がってきている。それに因み、今回予算化した2名のカウンセラーは、臨床心理学の専門家で、甲佐中、龍野小、白旗小、甲佐小の4校を巡回され週2日、年間280時間対応される。いじめや不登校の解消に期待をしている。



教師と児童との心のふれあいが今後も重要視される!!



早期着工がのぞまれる町道塔ノ木城平線

9路線の改良工 事の繰越はいか なる理由か?

Q 6

道路橋りよう費の中で9路線分の予算が繰越され、職務怠慢ではなかったのかと指摘したがどういった理由によるものか。

A 6

町道改良事業は、補助や起債事業で対応している。起債を申請しても12月中旬に認可が来る。その後測量業務に2ヶ月を費やし地元説明会を開き修正作業を経て地元協議・用地買収にかかる為3月一杯に終了できないのが現状である。測量

塔ノ木城平線の 着工はまだか!?

Q 7

業務について一般財源により対応できれば繰越件数が減少すると思っている。

同和対策事業で当初予定されていた塔ノ木城平線については、町の一般財源で測量費を支出されており起債事業として取組む事になったが相当の期間を経過したにもかかわらず工事着工に至っていない、どのような理由か。

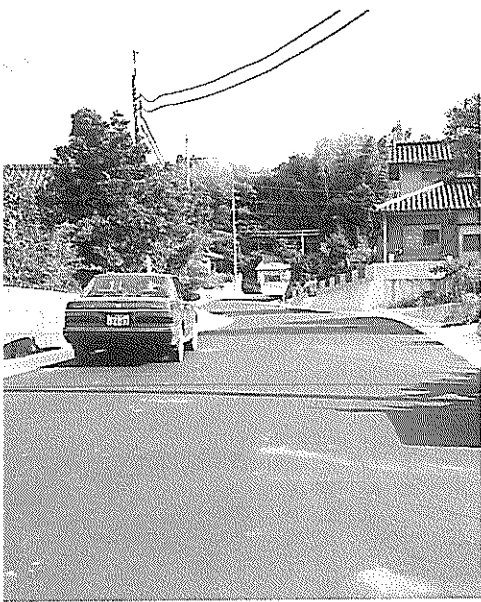
早期発注に向け開 発公社による測量 業務を実施せよ!!

Q 8

土地開発公社の事業には、用地の先行取得は、もちろん、測量業務も含まれるとすれば、当然それらの業務は起債対象として事業執行できると理解している。そういう事から考えると事業実施の当該年度の前年に測量設計、用地買収を公社で対応すれば、予定された事業の明許繰越の件数も減少すると思うがどうか。

A 8

測量については、早めに開発公社の資金を利用する形で積極的に進めていきたい。



道路改良工事が完成した津志田山口線 (津志田地内)

傍聴席から一言

「自負できる町づくりに期待」



本郷博行 (糸田)

酷暑の候を迎え、町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。私は地元JAに勤めさせて頂いております。皆様ご存知のとおり、農業を取り巻く環境は担い手の不足と高齢化・耕地の減少、農産物輸入の増大等厳しい事態に直面しており、このままでは崩壊しかねない状況にあります。このような状況のもと我がJAでは、「21世紀の展望をひらく、農業の持続的発展とJA改革の実施」を目指して、各種の課題を設け取り組んでいるところでございます。前段については、大きな意味で共生（異なる立場の人々が、互いに役割を認め合い、互いに意思を受けつつ共に生きるの意味）の考え方を基本に農業・農村の情報発信と食と農を結ぶネットワーク作りに取り組もうという主旨であり、又後段のJA改革については、JAグループの事業、組織の改革を意味します。我がJAにおいてもその対策の一環として、一昨年から支所・事業所等の統廃合を実施し、組合員の利便性の向上並びに経営の合理化・効率化に努めているところでございます。私は、新しい事業・施策を起す場合、したたる情熱・あふれる勇氣、何事にも負けないバイタリティーが必要であり、又多少の痛みも避けては通れないことだと思います。私自身この生まれ育った「甲佐町」に愛着があります。今以上に素晴らしい町に成長し、自他ともに自負できる町となって欲しいと切望しております。議会の今後の奮闘に期待します。

研修報告



山口県田布施町議会を研修する本町議会議員

全国議会広報紙コンクール入選の田布施町（山口県）を視察

議会広報編集特別委員会研修報告

山口県田布施町議会広報を視察

本委員会では、5月14日から15日にかけて編集委員5名に議長、議会事務局長の同行を得て、山口県田布施町の議会広報の編集状況の視察を行いました。田布施町は、県の南東部に位置し人口約1万7千人の町で周南地区工業整備特別地域の指定を受け積極的な工業団地整備と企業誘致が進められ町の振興発展の経済基盤の確立を講じておられます。田布施町議会の広報については、昭和59年7月創刊以来現在まで57号を発行されており、その間、町村議会広報全国コンクールで6度入賞、また県の大会では7回入賞の実績があり、当日は、向井副議長、高川広報委員長、国永委員、議会事務局長の出迎えを受け編集状況について研修を行いました。編集作業の中では、一般質問を掲載する際の質問項目の制限や本人提出の原稿を使用する等、細かい点で本町との相違点はあるものの、傍聴人の議会に対する意見も数多く町民参加の編集や行政用語の説明、また議員直筆の随筆等が特に目を引き、今後の本町議会の広報紙の内容に参考とすべき点多々見られました。今後も町民の皆様に対し「目に止めて」「手にとって」読んでもらえる議会広報「清流」作りを目指していきたいと思っております。

- 陳情・意見書**
- ◎ インド、パキスタンの核実験に抗議し核実験禁止と核廃絶を求める陳情書
 - ◎ インド、パキスタンの核実験に強く抗議し、核兵器廃絶国際条約の締結を求める意見書の提出
 - ◎ 国産置表の公共施設への活用を求めるご支援要望書
 - ◎ 国産置表の公共施設への活用を求める意見書の提出

- 採択
- 採択
- 採択
- 採択

編集後記

6月23日に天草郡河浦町から議会広報委員会が、本町の議会広報の編集状況を視察に来られた。これまででは他町村を視察し、学びながら広報紙づくりに努力してきたが、今回は研修を受ける立場になったことは、なんとなく誇らしげになった。この気分は広報編集委員のささやかな本音である。

正比例
ビールの旨さと
流す汗

